人が輝く 講座・教室・催し

暮らし　健康・福祉　子ども　仕事・産業　税金・国保　文化・スポーツ　イベント　区政その他　ぽけっと（区主催以外）

内＝内容　種＝種別　対＝対象　定＝定員　費＝費用　持＝持ち物　申＝申込み　問＝問合せ

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
健康・福祉	**介護予防のための「高齢者体力測定会」（握力、開眼片足立ち、棒反応測定など5種目）**	4月15日（金）▶午前コース＝午前9時半～午後0時半▶午後コース＝午後1時半～4時半	すみだリバーサイドホール2階イベントホール（区役所に併設）	対区内在住の65歳以上で、医師から運動を制限されていない方＊ほかにも要件あり　定各コース60人（抽選）　＊初参加の方を優先　費無料　持飲物、タオル　申3月31日までに高齢者福祉課地域支援係（区役所4階）☎5608－6178へ　＊動きやすい服装で参加
子ども	**ジュニア育成前期ソフトテニス教室（全33回）**	4月10日～9月25日の毎週日曜日・祝日午前9時～正午＊受付は午前8時半～	墨田五丁目テニスコート（墨田5－16－14）	対小学校3年生～中学生　費1000円　持テニスシューズ（運動靴）＊ラケットの無料貸出しあり　申住所・氏名・年齢・電話番号を電話または、はがき、ファクスで4月9日（必着）までに墨田区ソフトテニス連盟事務局　猪飼直茂（〒131－0041八広2－12－11）☎080－5415－5461・FAX3617－4123へ　＊当日直接会場でも申込可＊2回目以降からの参加も可　＊運動しやすい服装で参加
文化・スポーツ	**特集展示「墨堤の桜〝近代の墨堤の変遷〟」**	3月19日（土）～5月29日（日）午前9時～午後5時　＊入館は午後4時半まで　＊毎週月曜日（祝日のときは翌日）、毎月第4火曜日は休館	すみだ郷土文化資料館（向島2－3－5）	内浮世絵などの資料により、江戸時代から現在まで続く墨堤のお花見の風景とその変遷を紹介する　【入館料】▶個人＝100円　▶団体（20人以上）＝80円　＊中学生以下と、身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料　申期間中、直接会場へ　問すみだ郷土文化資料館 ☎5619－7034
	コース型教室（各教室全8回～12回）	4月1日（金）～6月29日（水）＊各教室の日程の詳細は申込先へ	スポーツプラザ梅若（墨田1－4－4）	種みるみるよくなる体操、カンフー、キッズチアダンス等、全21教室　＊対象・定員については申込先へ　費各教室8640円～1万2960円　申事前に直接、スポーツプラザ梅若 ☎5630－8880へ
	両国屋内プール「教室プログラム」	4月1日（金）～6月29日（水）＊4月29日（祝）、5月2日（月）・4日（祝）・6日（金）を除く＊各教室の日程の詳細は申込先へ	両国屋内プール（横網1－8－1）	種「初心者ヨガ」コース型教室、高齢者向け体操等　費▶「初心者ヨガ」コース型教室＝各コース1万1880円（全11回）～1万2960円（全12回）　▶その他の教室＝各教室540円～1080円　申事前に電話で両国屋内プール ☎5610－0050へ　＊教室・コースの詳細や、対象・定員については申込先へ
	室内テニススクール	4月7日、5月12日、7月7日、10月6日、11月10日、平成29年1月26日いずれも木曜日▶第1部＝午後6時～7時20分　▶第2部＝午後7時20分～9時	区総合体育館（錦糸4－15－1）	種初心者、初級、中級、上級　対区内在住在勤在学の方　費各日各部1500円　＊第1部・第2部を通しての参加は各日2000円　＊親子（親1人、子ども1人）での参加は各日各部1組2500円　持テニスシューズ（室内用の運動靴）、硬式ラケット　申種別・希望日・希望の部・住所・氏名・年齢・電話番号を直接または、はがき、ファクス、Eメールで4月7日（必着）までに墨田区庭球協会事務局　相沢宗良（〒130－0013錦糸1－4－13）☎3622－7454・FAX3623－0574・✉sumida-tennis-ass@snow.ocn.ne.jpへ
	すみだ在住の歌舞伎俳優・中村梅乃の「ようこそ！かぶきの世界へ」	4月9日（土）午前10時～正午	ひきふね図書館（京島1－36－5）	内区内在住の歌舞伎俳優・中村梅乃氏を講師に迎え、歌舞伎の魅力を体感する　対小学校5年生以上　定先着50人　費無料　申事前に催し名・氏名・電話番号を直接または電話、Eメールで、ひきふね図書館 ☎5655－2350・✉HIKIFUNE@city.sumida.lg.jpへ　＊詳細は墨田区立図書館のホームページを参照
イベント	**〝地域のおもてなしを体感〟両国回遊イベント「両国・春のまちブラ」**	3月20日（祝）午前10時～午後4時	両国駅広小路（JR両国駅西口）、江島杉山神社（千歳1－8－2）、緑町公園（亀沢2－7－7）、立川第二児童遊園（立川3－15－6）	内各会場を回遊するスタンプラリー、各会場の特色を活（い）かした飲食コーナー・ワークショップ・パネル展示、観光PR、商店街PRなど　費無料　申当日直接会場へ　問観光課観光担当 ☎5608－6500
区政その他	**「墨田区次世代育成支援行動計画推進協議会」および「墨田区子ども・子育て会議」の傍聴**	3月15日（火）午後6時半～8時半　＊両会議を連続して開催	すみだリバーサイドホール2階イベントホール（区役所に併設）	内平成28年度の会議スケジュール等について　申事前に子育て支援課子育て計画担当（区役所4階）☎5608－6084へ
ぽけっと	**不動産鑑定士による不動産の無料相談会**	4月4日（月）午前10時～午後4時	アルカキット錦糸町前広場（JR錦糸町駅北口）	内相続、不動産売買、借地借家、賃貸契約などに関する相談　申当日直接会場へ　問東京都不動産鑑定士協会 ☎5472－1120
	皮革手芸教室	4月5日～9月27日の火・土曜日午後1時～4時	東京鞄（かばん）会館（台東区蔵前4－16－3）	内小物入れ等の作成　定▶火曜日コース＝先着40人　▶土曜日コース＝先着20人　費各コース月額4000円　＊材料費等は別途自己負担　申事前に電話で全国皮革振興会 ☎3865－7457へ

いきいきすみだ 募集

暮らし　健康・福祉　子ども　仕事・産業　税金・国保　文化・スポーツ　イベント　区政その他

内＝内容　種＝種別　対＝対象　定＝定員　選＝選考方法　費＝費用　持＝持ち物　申＝申込み　問＝問合せ

区分	名称	内容・対象等	申込み・問合せ等
子ども	**ジュニア・リーダー研修生の募集**	内地域の子どもリーダーをめざし、キャンプやゲーム・軽スポーツ等を行う　対区内在住で研修会（毎月1回、土曜日または日曜日）や宿泊研修（年3回程度）に参加できる中学校1・2年生（平成28年4月1日現在）　【研修期間】4月～高校3年生となる年度の3月　定先着40人程度	費無料　＊保険料、宿泊費等は一部自己負担あり　申事前に申込書を直接または郵送、ファクスで、〒130－8640生涯学習課青少年担当（区役所11階）☎5608－6503・FAX5608－6411へ　＊申込みは3月25日（必着）まで　＊申込書は申込先で配布するほか、区ホームページからも出力可
仕事・産業	**墨田区社会福祉事業団の臨時職員（事務員）の募集**	内高齢者支援総合センターにおけるデータの集計・入力・管理業務など　＊月6日勤務　対パソコンの基本操作（ワード、エクセル）ができる方	申履歴書（臨時事務員応募と記入）を直接または郵送で3月21日（必着）までに墨田区社会福祉事業団（〒131－0033向島3－36－7）☎5608－3719へ　＊詳細は問い合わせるか、墨田区社会福祉事業団のホームページを参照
区政その他	**「墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会」区民委員の募集**	内「墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金」（すみだの力応援基金）の活用先となる「まちづくり提案事業」の審査等（年2回～3回）　対区内在住で20歳以上の方　【任期】区長が委嘱した日から2年間　【募集数】1人　選書類選考	申住所・氏名・年齢・職業・電話番号・地域活動等の経歴と、「区民によるまちづくり（応募動機・抱負を含む）」をテーマとした作文（1200字以内で書式自由）を直接または郵送、Eメールで3月22日（必着）までに、〒130－8640区民活動推進課区民活動推進担当（区役所14階）☎5608－6202・✉KATSUDOSUISHIN@city.sumida.lg.jpへ

☎＝電話　FAX＝ファクス　✉＝Eメール　🖳＝ホームページアドレス

人が輝く 講座・教室・催し

暮らし 健康・福祉 子ども 仕事・産業 税金・国保 文化・スポーツ イベント 区政その他 ぽけっと（区主催以外）

内＝内容 種＝種別 対＝対象 定＝定員 費＝費用 持＝持ち物 申＝申込み 問＝問合せ

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
暮らし	**エコで涼しい「緑のカーテン基礎知識」講習会**	3月23日（水）▶午前10時～▶午後1時～	すみだリバーサイドホール1階ギャラリー（区役所に併設）	内 緑のカーテンを上手に作るコツを学ぶ ＊「種まきミニ温室」を進呈 対 区内在住在勤の方 定 各先着20人 費 無料 申 3月11日午前9時から電話で環境保全課緑化推進担当 ☎5608－6208へ
	腹の底から笑える?! 消費者被害防止イベント「笑って・学んで・ダマされません!!」	3月25日（金）午後1時半～3時45分	すみだ女性センター（押上2－12－7－111）	内 落語・講演などを通して高齢者の消費者被害の現状と対応策を学ぶ 【講師】立川平林氏（落語家）、釜井英法氏（弁護士） 定 先着100人 費 無料 申 事前に電話で東京都生活協同組合連合会 ☎6844－3563へ 問 生活経済課消費者・勤労福祉係 ☎5608－6184
	花育講座「春のフラワーアレンジメントづくり」講習会	3月26日（土）午後1時～3時	八広地域プラザ（八広4－35－17）	対 区内在住在勤在学の方 ＊小学生以下は保護者の同伴が必要 定 先着30人 費 2000円（材料費） 持 作品を持ち帰るための袋 申 3月11日午前9時から電話で環境保全課緑化推進担当 ☎5608－6208へ
健康・福祉	**いきいきプラザ体力測定**	3月17日（木）・21日（祝）・24日（木）▶午前の部＝午前10時～11時 ▶午後の部＝午後1時～2時	いきいきプラザ（文花1－32－2）	対 60歳以上で、医師から運動を制限されていない方 定 各日各部先着10人 費 無料 申 3月11日午後1時から電話で、いきいきプラザ ☎3618－0961へ
	立花ゆうゆう館「演芸サークル発表会〝今年度の練習成果を発表します〟」	3月17日（木）午後0時半～4時	立花ゆうゆう館（立花6－8－1－102）	内 踊り・民謡・合唱・マジック・フラダンス・大正琴などの発表 対 区内在住在勤の方 定 先着120人 費 無料 申 当日直接会場へ 問 立花ゆうゆう館 ☎3613－3911
	はなみずき認知症家族会「認知症予防における運動の重要性について」	3月19日（土）午後1時半～3時	はなみずきホーム（八広3－22－14）	内 認知症予防における運動の重要性の説明、認知症予防の体操、交流会 対 区内在住で、認知症の方を介護している家族等 定 先着20人 費 無料 申 事前に電話で、はなみずき高齢者支援総合センター ☎3610－6541へ
	「すみだハート・ライン21」「ミニサポート事業」合同事業説明会	3月23日（水）午後2時～3時半	すみだボランティアセンター（東向島2－17－14）	対 地域活動に関心があり、家事援助などの活動に協力してくださる18歳以上の方 定 先着20人 費 無料 申 事前に電話で、すみだハート・ライン21事業室 ☎5608－8102へ ＊協力会員への登録方法の詳細は申込先へ
	身体障害者向け「ストレッチ体操教室」（全6回）	4月4日～5月9日の毎週月曜日午前10時～正午	すみだ福祉保健センター（向島3－36－7）	対 区内在住で身体に障害がある方 定 15人（抽選） 費 無料 申 教室名・住所・氏名・ファクス番号を直接または電話、ファクスで3月17日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608－3723・FAX5608－3720へ ＊申込時に手話通訳・磁気ループの希望可
	高齢者パワートレーニング教室（各会場全12回）	▶第1会場＝4月5日～6月28日の火曜日（5月3日を除く） ▶第2会場＝4月7日～6月30日の木曜日（5月5日を除く） ＊いずれも午後2時～3時	▶第1会場＝西あずま集会所（文花1－19－1） ▶第2会場＝江東橋集会所（江東橋5－16－15）	内 筋力アップのための、器具を使わない運動を行う 対 区内在住の65歳以上で、医師から運動を制限されていない本教室未受講者 ＊ほかにも要件あり ＊第2会場は男性向け 定 ▶第1会場＝25人 ▶第2会場＝15人 ＊いずれも抽選 費 無料 申 3月24日までに高齢者福祉課地域支援係（区役所4階） ☎5608－6178へ
	高齢者のパソコン教室「大事な基礎から学びましょう!」（各コース全6回）	4月8日（金）～5月24日（火） ＊各コース（全5コース）の日程の詳細は申込先へ	立花ゆうゆう館（立花6－8－1－102）	対 区内在住で60歳以上の方 定 各コース4人（抽選） 費 各コース1200円（教材費） 申 3月16日までに立花ゆうゆう館 ☎3613－3911へ ＊受付は午前9時～午後5時
	介護予防のための「からだ元気アップ教室」（全12回）	4月13日～9月28日の第2・第4水曜日午後1時10分～2時40分	区総合体育館（錦糸4－15－1）	内 転倒予防のための運動や家庭でできる簡単な体操を学ぶ 対 区内在住の65歳以上で、医師から運動を制限されていない本教室未受講者 ＊ほかにも要件あり 定 50人（抽選） 費 無料 申 3月25日までに高齢者福祉課地域支援係（区役所4階） ☎5608－6178へ

みんなのこえ

昨年12月に開催した「第22回中学生区議会」で出された代表質問から

東京スカイツリー®周辺には外国人を含め、多くの観光客がいますが、大地震等の災害が発生した場合の対策はどうなっていますか

[区長から]区では、国内外から訪れる多数の観光客に向けて、6か国語表記の防災マップを配布しているほか、多言語対応のスマートフォン向け防災アプリを配信しています。避難場所の案内については、多言語表記の地図を区内各所に設置し、一時集合場所に指定されている公園などの園名板には避難方法を表記しています。

また、地震等への対策としては、例えば、東京スカイツリーに災害時に備え危機管理ベースや災害活動スペースを確保し、防災無線、防災に対応するための資機材や食料などを配備しています。さらに、平成27年7月には押上駅前滞留者対策協議会を設置し、帰宅困難者のスムーズな避難誘導を検討するなど、東京スカイツリー周辺の防災対策を推進しています。

中学生の皆さんには、例えば、災害発生直後の初期消火や情報収集、高齢者や障害がある人など自力では避難することができない人たちの救助の手伝いなどが期待されています。また、区立小・中学校等は、災害時に自宅に帰ることができない人たちが生活するための避難所となりますので、飲料水や食料の配布、掃除の手伝い、高齢者の話し相手や小さな子どもの面倒を見るといったことができるのではないでしょうか。

現在、区内の5つの中学校で中学生自主防災組織が結成されています。多くの中学生がこうした活動に参加することを期待していますので、ぜひ、皆さんの中学校でもこの組織を立ち上げ、活動を充実してほしいと思います。

[問合せ]広報広聴担当 ☎5608－6221